

ハイキング部だより

第233回

令和5年(2023年)8月5日(土) ～ 摂津峡ウォーキング

コース: 高槻駅～(バス)～塚脇バス停～摂津峡入り口～山口誓子句碑～
八畳岩～屏風岩～白滝～夫婦岩～摂津峡大橋～
上ノロバス停～(バス)～JR高槻駅(歩程約4キロ)

参加者 14名

8月5日(土)連日の猛暑の中第233回ハイキングを実施しました。参加者14名。JR高槻駅10時5分発のバスに乗り「塚脇」で下車、摂津峡に向かって歩きました。摂津峡は高槻市の中央を南北に横断する芥川上流に位置し溪谷の豊かな自然が感じられる景勝地で、夏休みでもあり土曜日とあって多くの家族連れや若者たちが川遊びを楽しんでいました。「大阪みどりの百選」に選ばれる溪流にはカジカ、アユ、マス等が棲息し溪流釣りの場所としても知られています。山口誓子の「流螢の 自力で水を 離れ飛ぶ」の句碑がありました。京都市出身で高浜虚子に師事しました。八畳岩、夫婦岩などがあり溪流に沿ってしばらく歩いて白滝へ、さらに少し坂を登ったところの広場で昼食にしました。昼食のあと「益田市歌」、「北国の春」や「上を向いて歩こう」などを歌い「上ノロ」のバス停まで歩きJR高槻駅へ戻り解散しました。

解散のあと益田から高槻に「石見神楽」が来ているということで希望者8名で会場の高槻城公園芸術文化劇場に向かいました。ちょうどこの日は「高槻まつり」の日で、劇場のトリシマホールで姉妹都市である益田市から匹見町の「子ども石見神楽」が上演されました。演目は「天神」菅原道真は左大臣藤原時平に諮られて大宰府に左遷されます。道真は死後雷神となって時平と戦います。激しい刀裁きは見ごたえがありました。立派に後継者が育っている様子を見させてもらい4時40分劇場をあとにしました。



白滝(しらたき)をバックに



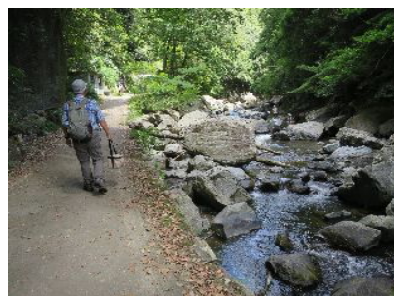
摂津峡公園入口



摂津峡・白滝(せつつきょう・しらたき)をバックに



山口誓子句碑



摂津峡の溪谷



摂津峡の溪谷



昼食のあと休憩



昼食のあと益田市歌を歌う



摂津峡・白滝



夫婦岩



摂津峡の溪谷



摂津峡大橋から



参加者:14名

摂津峡・白滝(せつつきょう・しらたき)をバックに



益田市匹見町の「子ども石見神楽」お囃子



益田市匹見町の「子ども石見神楽」演目:天神



高槻まつりポスター



会場:トリシマホール

第233回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 摂津峡ウォーキング ～

日 時:令和5年8月5日(土) 10時 JR「高槻駅」集合

コース:高槻駅～(バス)～塚脇バス停～摂津峡入り口～山口誓子句碑～
八畳岩～屏風岩～白滝～夫婦岩～摂津峡大橋～
上ノロバス停～(バス)～JR高槻駅(歩程約4キロ)

(注)「塚脇行き」バスの発車時刻は10:05です。

改札口を出て右に進みバス乗り場に降りて「塚脇行き」の乗り場に並んでください。

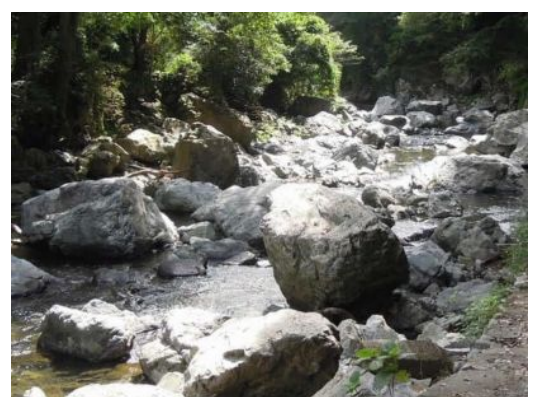
ストックを持参してください。

今回は摂津峡の溪谷に沿って歩くコースです。春は桜が咲き夏は清らかな水流に涼を感じ秋は紅葉に染まる摂津峡、四季折々の姿を見せる摂津峡は江戸時代より人々に親しまれてきた景勝地です。その景観が大分県の耶馬溪ににていることから摂津耶馬溪と呼ばれています。

姉妹都市高槻市の毎年の行事「高槻まつり」に今年も匹見町の子供神楽が出演します。8月5日(土)16:10～ 演目:「天神」 会場:高槻城公園芸術文化劇場トリシマホール(阪急高槻市駅南へ(徒歩8分)ハイキングのあと上記こども神楽を見に行こうと思っています。但し都合の良い方のみ



白滝



八畳岩



山口誓子句碑